

## カイロがあたたかくならない! 「使い捨てカイロのお話」





今日使ったカイロが、 あたたかくならなくて こまったわ…。

わたしのカイロは ちゃんと あたたかかつたわ。





同じ使い捨てカイロを 使っているのに どうしてかしら?

ぼくの秘密を 教えてあげるね!





空気が必要なんじゃる

カイロは、袋内の鉄成分と空 気中の酸素が反応した際に生 じる熱を利用しています。その ため、使用時に酸素の量が少 なくなると発熱量が落ちてし 空気に触れると まうことがあります。また、カイ 口には貼るタイプ、貼らないタ イプなど様々な種類がありま すが、用途に応じて設計や使い 方が異なるので、パッケージの 表示をよく確認しましょう。





# て発熱します。

## POINT 特にこんなことには注意!

空気の通りにくい素材の服(ウインドブレーカーなど)の内側 で使うと、酸素の供給が悪くなり、十分に発熱しない場合が あります。また、カイロを外気にさらした状態で使用すると、 発熱した熱が放出してしまい、あたたかさを感じにくくなる 場合があります。

## 豆知識

#### 熱くなりすぎることも?

このようなカイロのしくみ 上、酸素の供給が多くなる と熱くなりすぎることもあ ります。例えば、「くつ下に 貼るカイロ」を靴の中以外 (スリッパなど)で使用する と、酸素が過剰に供給さ れ、高温になるとともにカ イロが膨らむことがありま す。また、汗など水分が影響 して発熱が進むこともあり ます。





## コープいしかわの姿 2024年4月1日~2024年10月31日

	予算	実績	前年	
宅配事業供給高(億円)	78.3	78.2	79.7	
店舗事業供給高(億円)	25.0	26.0	24.3	
経常剰余金(万円)	-9, 253	-4, 243	-647	

出資金:74億1,949万円(1004,294万円) 組合員数:168,382人(100452人)

(カッコ内は前月比)

### 10月度安全確認情報 (9月21日~10月20日 検査結果判明分)

検査名	検査実施数	
新商品事前	256品	
定例企画商品	307品	
残留農薬検査	4品	
DNA検査	2品	
ヒスタミン検査	1品	
アレルギー検査	3品	

#### 組合員の環境貢献度(11月度)

75.3% 商品カタログ回収率 22.5% 注文書袋·保冷箱内袋回収率

## 理事会だより

2024年度 第7回 11月27日(水)開催

承認及び報告された主な議題は次の通りです。

#### 決まったこと

#### 1.10月度事業・経営報告 承認の件

- 宅配事業では、組合員の安否確認を継続して行い、のと北部センター全体のカタログ配布は、震 災前の71.7%まで回復しました。じわも一るでは、復興支援企画として、10月1回に「のと復興支 援特集」、同3回に「みやけ食品(七尾市)特集」を実施し、合わせて6.096点の利用がありました。
- ●店舗事業では、(一社)石川県食品協会が取り組む「がんばろう!能登」シールを活用 し、商品を通じた復興支援企画を10月19日(土)より開始しました。
- ●秋の総代会議は、300名の総代に参加いただきました。対面会場では136名の総代 が出席し、グループ交流などを通じて理解を深めることができました。
- ●10月11日(金)に能登地域協議会、10月20日(日)に南加賀地域協議会、10月31日(木)に 石川西地域協議会でフードドライブを開催し、合わせて46名から691点、140kgの食品が 提供され、いしかわフードバンク・ネットを通して地域の社会福祉協議会に寄贈しました。
- 2.店舗システム再構築の全体概要と投資総額承認の件

#### 報告されたこと

- 1.新物流センター建設見直しの方向性について
- 2.11月度コープ共済掛金請求不能トラブルについての経過報告
- 3.就業規則の一部改定について
- 4.第25期 秋の総代会議まとめ
- 5.第26期 総代選挙まとめ

## 新年のご挨拶

謹んで新年のごあいさつを申し上げます。

日ごろから商品のご利用や活動への熱心な参加に深く感謝申し上げます。

昨年は、令和6年能登半島地震、奥能登豪雨災害に見舞われ県内では甚大な被害が発生し多くの方が被災 されました。コープいしかわでは被災された皆さまが1日も早く日常生活を取り戻せるよう組合員と役職員、全 国の生協と「つながる力」でできる限りの支援を進めてきました。

本年も、前例のない災害に見舞われた被災地の皆さまに寄り添い続け「負けとられん!能登を笑顔に|を合言 葉に皆さまと一緒に歩み続けていきます。そして、誰もが安心して暮らせる地域づくりを地域の一員としての役割 を果たし、2030年ビジョン「育むつながりから笑顔ひろがるCO・OP」をめざし取り組んでまいります。

新しい年が皆さまにとって実り多き1年になりますよう心からお祈り申し上げますとともに、本年も事業のご利用 と活動への参加をお願い申し上げます。





## 2025年度とらいあんぐる モニター募集



CO-OP 揭示板

1. とらいあんぐるへの感想を Webアンケートに毎号入力 いただきます。編集にあたり さまざまなアンケートにもお 答えいただきます。

## 紙での回答もOK!

2. 「みんなの広場」のエッセイを 執筆していただくことが あります。

間 とらいあんぐる4月号から1年間

アンケートを8割以上提出してくださった方には、 2,000ポイント進呈

応募方法 裏表紙の広報部行お便り用紙の「モニター応募欄」に ○を付け、提出していただくか、

右の2次元コードからお申し込みください。

締め切り 2月16日(日)

50名(応募多数の場合は抽選とします。 当選者へは4月4日(金)までにご案内します

お問い合わせ 広報部(竹内・坂本) 電話 076-275-9683



## 活動までの流れ

コープいしかわでは、定期的にバスを運行し災害ボランティアセンターでの 活動などを行っており、今後も活動を継続する予定です。可能な範囲のご協力 で構いませんのでご登録をお願いいたします。※登録済みの方は手続き不要です。

応援ボランティア登録募集

対 象:組合員とその家族でメールの送受信ができる方(ドメイン指 定受信で@coop-ishikawa.or.jpからのメールを受信でき るように設定ください)

費・昼食代など)は個人負担となります。

その他:お住まいの社会福祉協議会でボランティア保険(現在掛金 無料)に加入ください。ボランティア個人に関する費用(交通

登録方法:右の専用コードからお願いします。 ※コールセンターからの受付はできません。 コープいしかわより メールで活動

登録者

ムから参加を申し 日時、内容が 配信されます 込みます

抽選結果. 各種ご案内を 返信します

コープいしかわより

家財の運び出しや掃 除、災害ごみの搬出や 運搬、炊き出しや傾聴 活動など、被災地域の ニーズに合わせた活動 をしています。





1月スタートの石川テレビ新番組「石川さんパレット」に、毎月1回コープいしかわ職員が登場します!

13 とらいあんぐる 2025.1月号